

取扱説明書

AOKZOE 各部の名称 正面部分名称	01
背面部分名称	02
上部 · 底部部分名称	03
ファンクションキーの説明 ゲームコントローラーモード	04
キーの組み合わせ(ゲームパッドモード)	05
キーボードおよびマウスモード	06
ジョイスティックの自動キャリブレーション機能	07
インジケーターランプの表示について	08,09
AOKZOEポータブルゲーミングPCの設定	10
Windows 11 Homeを標準搭載 スタートメニューについて	11
Windowsの公式サポートを受ける	12
システムソフトウェアとハ ードウェアの互換性に関する説明	13
スリープモードについて	14
シャットダウンについて	15
ワイヤレスネットワークについて ワイヤレス(Wi-Fi)接続を有効にする	16
ワイヤレスネットワーク(Wi-Fi)に接続する	17
バイパス給電について	18
クイック復元機能について	19
使用上の注意	20
電源アダプターを使用する場合/本製品の使用環境または保管時について	21
内蔵バッテリーについて/冷却システム	22
基本的なメンテナンス 液晶を掃除する際の注意	23
その他の注意事項	24
液体を誤って注入した際の注意/外出時の注意	25
安定した電源電圧を使用する/雷雨時の使用上の注意	26
修理に出す際の注意	27
ご不明点があれば、公式サポートへ	28

目次

2

iii

 \diamond











ゲームコントローラーモード:

【バック】 キー	前のステップに戻る
() [ZQ-F] =-	開始/確認
【ホーム】キー	デスクトップ/ゲームに戻る
┃ 【ホーム】キー/長押し	ゲーム録画ツールを有効
💷 【キーボード】キー/短押し	キーボードの起動
😥 【キーボード】キー/長押し	キーボード&マウス モードの無効化/有効化
【ターボ】キー/長押し	OneXConsole管理アプリケーションのクイックメニュー起動
[夏] 【ターボ】キー/長押し	OneXConsole管理アプリケーション起動
(+) (音量 +/-] キー	ボリュームの調整

注: 本機のデフォルトの消費電力は15W。ターボキーを押して、クイックメニュー内にて消費電力(4W-30W)を切り替え可能。

キーの組み合わせ(ゲームパッドモード):

│ + [:i〕 【ホーム】キー+【キーボード】キー	タスクマネージャを起動
● + 「■ 【ホーム】キー + 【ターボ】キー	全画面スクリーンショット
○ + (三) 【ホーム】キー + 【音量ー】キー/短押し	RGBライトの色変更
○ + (三) 【ホーム】キー+【音量ー】キー/長押し	RGBライトを無効/有効

キーボードおよびマウスモード:

○ 【左ジョイスティック】	マウスポインタの動きを制御する
(右ジョイスティック】上/下	マウスホイールを操作して上下に移動
● 【R3】キー(右ジョイスティック押下)	マウスの中ボタン
	上下左右の方向キー
(A) +-	マウスの左ボタン
(B) ≠-	マウスの右ボタン
([Zg-F] +-	Enter+-
[バック] キー	ESC+-

注: デフォルトのコントローラ モードはXbox360ゲームパッドモードです。ゲームがXbox360モード接続をサポートしている場合、接続は自動認識さ れます。

キーボード&マウスモードは【キーボード】キーを1.5秒間長押しで無効/有効の切替可能です。デバイスがゲームパッドモードの場合、 【キーボード】キーのインジケーターランプがオフになります。キーボード&マウスモードがアクティブになるとオレンジ色に点灯します。



[バック] キー

操作手順

- Step 1: ゲームパッドのデフォルト状態(Xbox360モード)で、【バック】キーと【スタート】キーを約5秒間押し続け、【キー ボード】キーのインジケーターLEDが点滅したら、キーを離します。
- Step 2: 【キーボード】キーのインジケーターLEDが常に点灯していることを確認したら、左右のジョイスティックを同時に最 大傾斜角度で3周ほどゆっくりと回転させます。

Step 3: Yキーを押して保存し、【キーボード】キーのインジケーターLEDが消灯したら、キャリブレーションは完了です。

注:【キーボード】キーインジケーターランプが点滅している間は、ジョイスティックに触れないでください。キャリブレーションに失敗す る可能性があります。【キーボード】キーインジケーターランプが点灯している間に、ジョイスティックをできるだけ軽く回転させてくださ い。回転させる際は、常に最大傾斜角度を維持してください。



● **起動中** 青色に点灯 スリープ時 青色の点滅

充電中の起動時
 紫色に点灯

● 電源オフ時
 消灯

充電中(電源オフ時)
 オレンジ色に点灯

【キーボード】キーインジケーターランプ



RGBライト

キーボードインジケーターランプ

コントローラモードの場合、インジケーターランプは消灯します。キーボード&マウス モードにすると、インジケーター ランプはオレンジ色に点灯します。

RGBライト

【ホーム】キー+【音量-】キーをクリックして、RGBライトカラーを切り替えることができます。

【ホーム】キー+ 【音量-】キーを長押し(約1.5秒)すると、RGBライトのオン/オフを切り替えることができます。



デバイス設定について

本製品には、Windows 11 Home の正規のシステムがプリインストールされています。

初めて使用する場合は、オペレーティングシステムを構築する必要があります。 デバイスの初回起動時、Windowsは引き続き更新されるため、実際のインターフェイスを参照してください。 必要な設定には、次のオプションが含まれる場合があります。

- ▲ 言語設定
- ▲ 地理的地域、キーボード レイアウトの設定
- ▲ ネットワーク接続の設定
- ▲ ユーザー アカウントの作成と PIN コード
- ▲ ユーザー使用許諾契約に同意し、プライバシー設定の選択 (多言語版は設定が必要です。中国語版にはこのステップがありません)

Windows 11 Homeを標準搭載

スタートメニュー

タスクバーのWindowsアイコンをクリックしてスター トメニューを表示します。 スタートメニューでは本体のシャットダウン/再起動/ スリープモードを選択できます。 さらにインストールしたアプリケーションを検索し て、見つける事もできます。



Windowsの公式サポートを受ける

オペレーティング システムについて質問がある場合は、Windowsにヘルプを求めるか、Windowsにフィードバックを 送信できます。ヘルプまたはフィードバックセンターのインターフェイスを開く手順は下記よりご参照ください。

	1074 - A-POMR		
a manana ana ana ana ana ana ana ana ana		0	Freider
	·		
¥2			

- ▲ ヘルプ:Windows アイコン <mark>■</mark>をクリック→設定 をクリック→「システム」をクリック→ 「トラブルシューティング」をクリック→「ヘルプを表示」をクリック
- ▲ フィードバック センター: Windows アイコン をクリック→設定 ●をクリック→「システム」をクリック→「トラブルシューティング」をクリック→「フィードバックの送信」をクリック
- 注: この機能サポートを使用するには、Microsoftアカウントにログインする必要があります。

システムソフトウェアとハードウェアの互換性に関する説明

本製品は、Windows 11 オペレーティングシステムの使用を推奨します。

本機に他のオペレーティングシステムをインストールすることは不可能ではないかもしれませんが、厳密にテ ストされていないため、安定性を保証できません。

プリインストールされていない、またはこのマニュアルに記載されていない他のオペレーティングシステムの 信頼性と安全性は保障できかねます。

他のオペレーティングシステムは、本機本来のパフォーマンス、安定性、信頼性およびセキュリティに影響を 与える可能性があり、他のオペレーティングシステムを提供することを保証できません。

オペレーティングシステムとアプリケーションソフトウェア(ワープロ、データベースソフトウェアなど)に は、独自の取扱説明書が必要です。

プログラムで問題が発生した場合は、それぞれの取扱説明書を参照してください。

本機にプリインストールされているオペレーティングシステムやアプリケーションソフトは、本機と同じよう に機能するわけではありません。機械自体の機能とは別物であり、プリインストールされているソフトウェア の機能は、機械自体の機能として解釈することはできません。





スリープモードを無効/有効にする

短時間使用しない場合は、本体をスリープモードにすることができます。 本体がスリープモードの場合、起動手順をスキップして本体をすばやく起動します。

スリープモードのやり方

- ▲ 電源ボタンを1回短く押します。
- ▲ Windowsアイコンをクリックし、 [電源] → [スリープ] を選択します。

- スリープモード時の起動方法
- ▲ 電源ボタンを1回短く押します。
- ▲ 外部キーボードに接続する場合は、 キーボードの任意のキーを押します。



本体の電源を切る

長時間使用しない場合は、必ず本体の電源を切ってください。長時間つけたままにしたり、スリープモードのまま にしたりすると、故障の原因となる場合がございます。

電源の切り方

- ▲ Windowsアイコンをクリックし、[電源] → [シャットダウン] を選択します。
- * 電源ボタンを5秒間押し続けます。(注:この方法は、本体の電源を強制的にシャットダウンするための解決策です。 シャットダウンすると、データの損失やハードドライブの損傷が発生する可能性があります)。



ワイヤレスネットワークについて

ワイヤレス接続を有効にする

本製品には、ワイヤレスネットワークカードが内蔵さ れており、ワイヤレスネットワーク アクセスポイント を介して、ワイヤレスで接続します。

Wi-Fi 機能を接続するには、次の手順を実行してください。

タスクバーのネットワークアイコンをクリックし、 [Wi-Fi]をクリックしてワイヤレス機能を有効にします。



ワイヤレスネットワークに接続する

ワイヤレス機能を有効にすると、本製品は利用可 能なワイヤレスネットワークを自動的にスキャン します。

ネットワークに接続して、ワイヤレスネットワー クリストに表示します。

ワイヤレスネットワーク、リスト内のネットワー ク名をクリックしてから、[接続]をクリックして ください。



注意: 一部のネットワークでは、接続する前にネットワーク セキュリティ キーまたはパスワードを入力する必要があります。 ネットワークに接続するには、ネットワーク管理者またはインターネットサービスプロバイダーにネットワークセキュリティキーまたは パスワードを問い合わせてください。



本製品はバイパス給電をサポートしています。OneXConsoleのクイックメニューを起動させ、[バッテリー保護]項目 をクリックすると、バイパス給電のオン/オフ設定が可能です。

また充電の上限を設定することで、過充電を防ぎ、バッテリーが熱くなることを防ぐだけでなく、長くお使いいただ けるようになります。



※充電しながら、本製品を使用することは可能ですが、使用しない場合は必ずシャットダウンしてください。また暑すぎる屋外や車内 での使用はお控えください。バッテリー故障の原因となる場合がございます。

クイック復元機能について

____/////

システム障害が発生した場合、本製品の「クイック復元機能」を使用して、工場出荷時の状態に復元できます。 この操作により、Cドライブのデータが消去されます。「クイック復元機能」を実行する前に、お使いの製品の ハードディスク内のデータを必ずバックアップしてください。

注意

- ▲ お使いのデバイスが他のシステムを交換したり、ハードディスクをフォーマットした場合、「クイック復元機能」は利用できません。
- ▲「クイック復元機能」を使用するために、マシンのハードディスクは工場出荷前に隠しパーティションに分割されており、「クイ ック復元機能」のプログラムファイルを格納するために使用されます。セキュリティ上の理由から、このパーティションは非表示 になっているため、公称値よりも少ないハードディスク容量が表示されます。

クイック復元機能手

- ▲ Step 1: 電源ボタンを2秒間押し続けて起動します。
- ▲ Step 2: LEDが点灯したら、【ホーム】キー+【音量+】キーを同時に押して「クイック復元機能」のインターフェ イスに入ります。
- ▲ Step 3: 外付けキーボードに接続していない場合、【キーボード】キーを1.5秒間押してキーボード&マウスモード を有効にし、十字キーで「UEFI OS(SSD)」を選択。
- ▲ Step 4: 【スタート】を押して(キーボード&マウスモードでEnterキーと同じ)「クイック復元機能」のインター フェイスに入ります。
- ▲ Step 5: 【スタート】を選択(タッチスクリーン)すると、復元が始まります。

注意: デバイスを充電したままにするか、バッテリーが60%以上であることを確認してください。 (バッテリーが低すぎるとクイック復元機能 は使用できません)



1. 本機を使用する場合、必ず以下のことをお守りください

- ▲ 機械の上に物を置かないでください。
- ▲ 損傷を避けるため、機械に衝撃を与えたり、落としたりしないでください。
- ▲ 機械の損傷や燃焼を避けるため、機械に液体をこぼさないでください。
- ▲ 本機を分解しないでください。 安全のため、資格のある専門家に依頼してください。
- ▲ 機械の損傷を避けるため、本機を過熱した環境(保管温度が60°C以下)に置かないでください。
- ▲ 本機を長期間使用しない場合は、電力網の短時間の電圧変動によるマシンの損傷を避けるために、プラグを抜いてください。
- ▲ アダプターの電源コードの上に物が置かれていないこと、およびケーブルが人がつまずいたり踏んだりする可能性のある場所にないことを確認してください。
- ▲ 雷雨時や可燃性ガスが漏れている場所では、有線ネットワーク接続 (LAN) を使用しないでください。雷による長距離感電の危険があります。
- ▲ 機体の通気口やその他の開いているスロットに物を挿入しないでください。内部部品のショートによる火災、感電のおそれがあります。
- ▲ 本機を使用するときは、熱放散をするために、冷却穴をふさがないようにしてください。凸凹のある表面(ペッド上や布団、クッションなど)やテーブルの上での使用は避け、通気口がふさがらないようにしてください。
- ▲ 温度や湿度が大きく異なる環境間で本機を移動すると、本機の表面または内部に結露が発生する場合があります。機械の損傷を避けるため、本機の電源を 入れる前に十分な時間をおいて、室温と同程度の温度・湿度に回復してから使用してください。

▲ 以下の環境での使用は避けてください。

- ① 振動環境(ハードディスクが破損しやすい環境)。
- ② 海抜4,000メートル以上の高原。
- ③ 湿度が80%を超える場所(漏電により、機械が簡単に火傷する可能性があります)。
- ④ 粉塵環境、粉塵環境(静電気が発生しやすく、機械が火傷しやすい環境)。
- ⑤ -10°C以下または35℃以上の環境(環境温度が高すぎるため、電子部品の劣化が加速し、機械の耐用年数を縮めます)。

2. 電源アダプターを使用する場合

▲ 勝手に分解しないでください。

- ▲ 熱、火傷、感電を避けるため、屋外で使用しないでください。
- ▲ 濡れた手で電源アダプターに触れたり、水やその他の液体に浸したりしないでください。
- ▲ 感電、火傷、デバイスの損傷を避けるため、このマシンの電源アダプターを他のデバイスで使用しないでください。
- ▲ 本機に付属の電源コードを使用して充電を行ってください。海外での使用は現地の規格に準拠した電源コードを使用してください。
- ▲ 電源アダプターを使用する場合は、本機の入力電圧と電流の表示に従い、対応する電源アダプターを使用してください。 また、回路設計が異なるため、本製品に搭載されていない電源アダプターは使用しないでください。内部部品が破損する恐れがあります。

3. 本製品の使用環境または保管時について

▲ 湿度:10%~90%(結露がない環境)

▲ 温度:-20℃~60℃(温度変化<10℃/時間)

注意: 周囲温度が60°Cに達した場合、周囲湿度は20%未満にする必要があります。

4. 内蔵バッテリーについて

- ▲ バッテリーを勝手に分解しないでください。
- ▲ 機械を落としたり、振動させたりしないでください。 60℃を超える環境に機械を置かないでください。
- ▲ 機械を火の中に入れないでください。爆発の危険があります。 濡れた手で機械に触れたり、水やその他の液体に浸したりしないでください。
- ▲ バッテリーを太陽の下、高温の物体の近く、または火の近くに置いたり、使用したり、充電したりしないでください。
- ▲ 金属物(鍵、コインなど)によるバッテリーのショートを避けるために、電源を切っていない本機をポケット、財布、またはその他の容器に入れないでください。結果、強い電流が流れ、非常に高い温度を引き起こし、熱による破損の恐れがあります。
- ▲ 20~30℃がバッテリーの最適な動作温度で、動作周囲温度が高すぎたり低すぎたりすると、バッテリーの寿命が短くなります。
- ▲ 外部電源がない場合、そのときの使用状況で外部デバイス(Uディスク、ハードディスク、プロジェクタ、プリンタなど)が一時的に使用できない場合は、 最初に外部デバイスを取り外して寿命を延ばすことをお勧めします。
- ▲ バッテリーの最適な保管環境は、10~30℃の乾燥した環境です。 温度が低すぎるとバッテリーの活動が低下し、温度が高すぎるとバッテリーの放電が早くなり、寿命が短くなります。
- ▲ お風呂や水気のある場所に電池を入れないでください。部屋などの湿気の多い環境や冷蔵庫内の低温環境では、バッテリーに損傷を与えやすく、感電の恐れ があります。

5. 冷却システム

a 一般的に機械メーカーは、機械が動作するときに発生する熱を、ファン、放熱パイプ、放熱フィン、および放熱穴によって放熱します。 したがって、本機を平らでない場所や柔らかいものの上に置かないでください。ペッド、ソファ、キルトなどの製品では、放熱穴が塞がり、放熱効果に影響 を与え、走行性能が低下したり、クラッシュしたり、その他の予期しない状況につながる可能性があります。

基本的なメンテナンス

1. 液晶を掃除する際の注意

- ▲ 硬い布や紙で画面を拭かないでください。
- ▲ 画面を拭くのに、化学洗剤(アルコールを含む)を使用しないでください。
- ▲ 傷を避けるため、爪や鋭利なもの(鉛筆など)で画面の表面に触れないでください。
- ▲ 外圧による液晶画面の破損を防ぐため、画面上に異物を置かないでください。
- ▲ 本機を長時間使用しない場合、電源ボタンを短く押すと本機をスリープ状態にし、表示画面を消すことができます。
- ▲ 液体がスクリーンフレームに染み込んで液体の損傷を引き起こすのを防ぐため、液体をスクリーンの表面に直接スプレーしないでください。
- ▲ 液晶画面の表面は静電気によりホコリがつきますので、水滴によるダメージを避けるため、電源を切っていないときは湿らせた布で拭かないでください。

画面を掃除するときは、次の手順を参照してください。

Step 1: 最初に本機の電源が切れていることを確認します。明るい場所に移動して、ほこりや汚れがどこにあるかを確認してください。

Step 2: 特殊なスクリーンワイパー(メガネ用のクロスまたはその他の糸くずの出ない柔らかい布も使用できます)を使用して、少量の水に浸し、それを

絞ってスクリーンを拭きます。一定の方向と順序に従って拭くときれいになります。

Step 3: 湿らせた柔らかい布で画面を拭いた後、糸くずの出ない乾いた柔らかい布でもう一度拭いてください。

最後に、画面に残った水蒸気を風通しの良い場所で自然乾燥させます。



▲ 飲食中は使用しないでください。部品が汚れて故障の原因となります。

- ▲ クリーニングの前に、本機の電源を切り、電源アダプターと内蔵バッテリーを取り外してください。
- ▲ ホットプラグに対応していない周辺機器を取り付けたり取り外したりする前に、電源をオフにしてください。
- ▲ 今後の輸送時に製品が損傷しないように、製品の外箱は保管しておいてください。
- ▲ 雨、湿気、液体などの鉱物は、電子回路を腐食させます。
- ▲ 直射日光の当たる場所、特に直射日光の当たる車内に放置しないでください。
- ▲ 本機とその関連部品は捨てず、子供の手の届かない安定したテーブルに置いてください。
- ▲ 本製品およびその構成部品は、一般廃棄物として廃棄せず、お住まいの地域の廃電子製品の廃棄方法に従って廃棄してください。
- ▲ 機械の内部を分解しないでください 会社が認定していない保守技術者が機械を分解すると、機械の故障や保証の権利が失われる可能性があります。
- ▲ 本機を持ち運ぶために使用される収納ケースには、衝突防止用のクッションパッドを完備している事が重要です。 収納ケース内で本機がしっかりと固定され、液晶画面や機体本体が破損しないように配慮してください。ケースに付属品も同梱する際はお気を付けください。
- ▲ 電源コードが傷んだり、磨耗したり、液体がこぼれたり、地面に落ちたり、ケースが破損した場合は、すぐに電源を切り、カスタマーサービス担当者に 連絡してください。

認定された電池と付属品を使用してください。元の工場によって承認または推奨されたバッテリーおよび付属品のみを使用してください。

- ▲ 互換性のない、またはそうでない他のタイプの製品または付属品を使用しないでください。機械が損傷する可能性があります。
- ▲ 本機が通常の動作中または充電中の場合、システムの通常の熱はPC表面に放散されます。通常の使用中に電源アダプターも高熱を放出する場合があ ります。
- ▲ 高温による身体的不快感を避けるため、マシンと電源アダプターを膝の上や体の一部に長時間置かないでください。

1. 液体を誤って注入した際の注意

- ▲ 液体を誤って注入した場合、すぐさま本機の電源が切断されているかを確認し、絶対に電源をオンにしないでください。本機に重大な損傷を与える可能性があ ります。
- ▲ 本機の電源が入っている場合は、すぐに電源コードを抜き、外部デバイス(Uディスク、ハードディスク、プロジェクター、プリンターなど)をすべて取り外してください。
- ▲ 本機の液体を可能な限り廃棄し、損傷を最小限に抑えるために、できるだけ早く総合サポートへお問い合わせください。専門のエンジニアによって処理されます。時間内にサービスセンターに連絡できない場合は、処理のために次の応急措置を講じることができます。

①柔らかい湿ったペーパータオルまたは柔らかい布を見つけて、汚れをやさしく拭き取り、表面を傷つけないようにしてください。

②扇風機の冷風で本体やパーツを乾かします。

注意:液体の流入による故障損失を最小限に抑えるために、上記の取り扱い方法を参考にすることをお勧めします。

本機に液体が入ってしまった場合、それは不適切に使用しているとみなし、総合サポートは有料の点検またはメンテナンスサービスを提供します。

2. 外出時の注意

- ▲ 外部に接続されているすべてのデバイスとケーブルを取り外します。
- ▲ バッテリーが完全に充電されていることを確認します(オペレーティングシステムでバッテリーレベル表示を確認できます)。
- ▲ ほこりによる汚染や衝突を避けるために、本機を安全なケース等に入れてください。また本機を入れたケースと一緒に他のアイテムを入れすぎないように注意し、パーツを適切な位置に配置して、互いに圧迫しないようにします。
- ▲ 機械の誤動作または画面の損傷。
- ▲ 本機を持って旅行する場合は、気密パッケージ内の機械の偶発的な損傷を避けるために、スタンバイ機能(スタンバイ)を使用する代わりに、機械の電源がオ フになっていることを確認してください。ご希望の場合は次回起動時に、現在処理中の状態にマシンをすばやく戻すことが可能な、OSに付属のハイバネー ション機能を使用できます(この機能は、OSがサポートしている必要があります)。
- ▲ 車を運転する場合は、直射日光の当たる車内に放置しないでください。車内に置いておく必要がある場合は、直接日の当たらない涼しい場所に置いてください。

3. 安定した電源電圧を使用する

- ▲ 大電力機器(エアコン、電子レンジなど)の起動・停止により、周囲の電圧が変動し、本機の正常な動作に影響を与える場合がありますので、本機およびこれらの大電力機器をコンセントに接続しないでください。
 本機への影響を軽減します。
- ▲ 不安定な電圧は、クラッシュ、ブルースクリーン、再起動または自動シャットダウンなどの本機の異常動作を引き起こす可能性があり、ハードディスク、マザーボードなどのハードウェアデバイスを損傷する可能性があります。外部電源を使用する場合は、十分にお気を付けください。 本機が通常の電圧範囲内で動作していることを確認してください。

4. 雷雨時の使用上の注意

▲ 雷雨の際、雷によって電流が急激に変化し、電源に接続されている電気機器が損傷する可能性があります。 本機が外部電源とネットワークまたは電話回線が接続されたままの場合、マザーボード、ネットワーク カード、モデムなどの内部デバイスに損傷を与える 可能性があり、さらに深刻な場合には、本機のコンポーネントが焼損し、より大きな損失をもたらす可能性があります。 したがって、雷雨や台風が発生する前は、使用を避けるようにしてください。

本機を外部電源モードで使用し、電話線やネットワークケーブルなど、本機と外部との間のすべての接続を切断して、不必要な損失を回避してください。



AOKZOE総合サポートへ製品を送る前に次のことを確認してください

ハイビーム AKIBA オンラインストアまたは実店舗で購入いただいた場合は、総合サポート(https://high-beam.zendesk.com/hc/ja)からお問い合わせください。

量販店で購入いただいた場合、購入店のカスタマーサービスへご連絡いただき、手順をお尋ねください。

修理に出す際は、お客様自身で重要なデータを完全にバックアップしてください。総合サポートへ本機を送ると保存されている個人データ、機密データ、財 産データ、およびその他の個人情報は削除されます。また、インストールされているデータ、ソフトウェア、またはプログラムを削除します。

バックアップファイルの復元は出来かねます。データを削除する責任と、結果のデータ恒久的な損失、損傷、または誤用に対する責任は負いかねます。ご了 承ください。

起動用BIOSパスワード、オペレーティングシステムパスワード、ハードディスク保護パスワードなど、この製品を保護するパスワードを削除するか、入力し てください。メンテナンスプロセスがパスワードによってブロックされている場合、AOKZOEカスタマーセンターでは、この製品に関するすべての問題を検出 または解決できない場合があります。

本製品を修理のためにサービスセンターに送る場合は、製品の周辺機器またはリムーバブルストレージデバイス(Uディスク、TFカードなど)をすべて取り出 して

ください。

お客様の権利と利益を保護するために、有効な購入請求書の原本と3つの保証証明書を一緒に総合サポートへお送りいただく必要があります。

総合サポートでは、個々の周辺機器(例:電源アダプター等)は別途修理となります。同様に、個々の部品(マザーボード、ハードドライブなど)の修理は受 け付けていません。

対応する有効な証明書を提供できない場合請求書を購入すると、製品の保証期間は機体のシリアル番号に対応する製造日から計算されます。

保証対象外の製品については、総合サポートが有料サービスを提供します。必要に応じて関連するテストおよびメンテナンス料金を請求します。 AOKZOE製品のエンジニアによるテスト後も何らかの理由で修理に同意しない場合でも、関連する手動検査料金と製品配送にかかる宅配便料金を支払う必要が あります。 ご不明点があれば、公式サポートへ

ご使用の際に問題が発生した場合は、すぐにサポートへご 連絡ください。

当社の国内オフィシャルカスタマーサービスから解決致し ます。右記のQRコードをお読みいただくか、総合サポート (https://high-beam.zendesk.com/hc/ja) からお問い合 わせください。



お問い合わせの際、製品名称・購入証明書(レシー トや保証書など)、製品の状況を詳しくお書きいた だけますと、ご案内がスムーズに進みます。

